

《愛知県田原市は、切れ目のない支援で出産・子育てを応援します》

愛知県田原市  
定住・移住ウェルカムガイド

# 子どもと一緒に たはら暮らし



私たち家族の  
“たはら暮らし”を  
紹介します♪

CONTENTS

私たち、“たはら暮らし”始めています

「海が近くにある環境で、のびのび子育て」

「住んでいる場所は、みんな同じ世代！」

「菊づくりに励みながら、地域みんなで子育て」

子育て支援早見表

パパ・ママたはらMAP  
(おすすめ子育て施設・公園)

# 子育てするにはぴったり! 私たち、“たはら暮らし” 始めています。



自然豊かな環境の中で、家族はもちろん、地域みんなで子育てできるのが“たはら暮らし”的良いところ。そこで、田原市内で子育てをする3家族をご紹介！結婚を機に田原市へ引っ越してきた奥様が、「田原市での子育て」について本音で話してくれました。

**〈聞き手〉**  
writer 岩下 加奈さん  
愛知県豊橋市在住の1児の母。自然が大好きで休日は田原市へ遊びに来るほど田原市好き。しかし、田原市で子育てをするイメージがあまりつかめず…ここぞばかりに、ママたちにきわどい質問をたくさんぶつけます！



——皆さん、県外や市外から引っ越してきて環境の変化に戸惑いはなかったですか？

平野●私は元々田原市でサーフィンをしていたので、田原市のことはある程度知っていました。

川端●サーフィンを楽しむなんてすごい！私は青森県出身なので、田原市のこととはさっぱり分からなくて、とりあえず来ちゃつたって感じです。

仲神●けど、田原市には海もあるし自然もたくさんあって、「ここで暮らしたいな」と思わせる魅力があるよね。

——確かに田原市は、自然も豊かでのんびり暮らせるという感じだと思いますが、「子育て」になると、実際はどうですか？



仲神●子育てに関して、私の地元である静岡県浜松市より優れていると感じたのは「子どもの医療費」。浜松市は、小さな子どもでも医療費の一部を負担しないといけない。田原市は中学校卒業まで子どもの医療費が無料になるから驚きましたね。

川端●分かる！青森県でも一部の負担があるという話を兄から聞きました。医療費無料って小さな子どもを育てている私たちにとっては、すごく助かります。

平野●私の地元・名古屋市は地域コミュニティのつながりが薄い感じがするんです。田原市は隣近所、みんなで互い

を助け合っているという感じ。おじいちゃんやおばあちゃんが子どもたちと気さくに触れ合ってくれて、地域全体で子育てをしてくれる印象ですね。

仲神●あと田原市は、ちょっと歩けば知り合いがいるアットホームな雰囲気があり、子育てをしやすいのがうれしいですね。子どもと一緒に遊ぶところもたくさんあります。

川端●私は、今住んでいるところに同じ世代のパパ・ママが多くいるので、友だちも一緒に増えました。隣近所の友だちと頻繁に会えるので、子育ての情報もすぐに入ります。



——では、子育ての情報は基本的に近所の人から？

川端●近所の人が一番多いかも。今は保育園ですが、小学校に入るときはいろいろ不安な点もあるので近所の人にお聞きしました。渥美地域の小学校事情はどんな感じなんですか？

仲神●共働き世帯が多いから、小学校1~6年生は「放課後子ども教室」(▶P08参照)に入っている子も多いです。夏休みになるとみんなでお弁当を持って出かけましたよ。パン作りの体験や山登りとかいろんな行事もあって、子どもたちは楽しんで「放課後子ども教室」へ行っています。

——ちょっと個人的に気になる質問！

田原市は渥美病院にしか産科がなく、病院が少ないとというイメージがあるのですが、皆さんはそれで不自由しなかったですか？

一同●していないかな（笑）。

平野●娘を出産後、1回だけ救急で渥美病院へ行きました。そのとき、レントゲンが撮れないから豊橋市まで行った…というのはありました。それ以外は特にないです。

仲神●下の子はぜんそく持ちだったので、事前に吸入器を買ったりしていたので、私も夜間に車を走らせることはなかったですね。

川端●ちなみに、私は里帰り出産せずにこの地域で出産しましたよ。主人のお義母さんが来てくれたので、特に不自由もなく安心して出産できました。

平野●私も、今2人目を妊娠していてもうすぐ出産なのですが、名古屋市には帰らず渥美病院で出産します！

——子育てをしながらの買い物など、日常の暮らしには不便はない？

仲神●子どもの洋服とかはネットで買うことが多いですね。買い物は不便していないで、むしろ野菜が新鮮で、近所でアサリなどの海の幸ももらえるほど！

川端●私も日常の暮らしで不便を感じたことはないです。食材に関して、最近は伊良湖方面の商店で魚を買っています。ボリュームもあるし安いのでおすすめです。

平野●車があれば何も不自由しませんね。渥美半島はキャベツなど、旬の新鮮なものが食べられるのがうれしくて。近所の人から野菜や魚ももらいますよ。あと、驚いたのが、

田原市に来てから、トマト嫌いな人が「このトマトなら食べられる」と言っていたこと。甘くておいしいって言っていましたよ。キャベツも切ると水ができるくらい！新鮮な証拠ですよね。



——最後に、みなさんが住んでいる地域の子育て自慢を教えてください。

川端●三河田原駅の前に新しい商業施設と親子交流施設がオープンすること！レストランや子どもが集まる施設があるみたいで、今から楽しみです。あと、お祭り好きが多い！地区にそれぞれのお祭りがあって「一年の中でもお祭りが重要」というくらい。小さな子どもでも参加できるお祭りもあり、子どもたちみんな元気ですよ！

仲神●渥美地域は、みんなが温かくて、アットホーム。スーパーに行くと必ず知り合いに会える！最近は、新しい公園もできて、遊びに行く場所も増えました。新鮮な野菜が多く作られているので、子どもたちは野菜が好きですよ。

平野●赤羽根地域は、子どもがたくさんいます。普通に歩いていたら、子どもたちが「おはようございます！」と大きな声で挨拶してくれるのが良いですね。あいさつができる子どもがいっぱいです。

※田原地域、赤羽根地域、渥美地域については各ページを参照してください。

平野 夏子さん  
名古屋市出身。  
2017年12月に2人目を出産。  
▶P04へ

# 平野さんご家族の、 たはら暮らし。

赤羽根地域



## Hirano Family DATA

田原市赤羽根町在住

平野 海童 さん(知立市出身)  
夏子 さん(名古屋市出身)  
いちかさん(4歳)  
2017年12月に2人目を出産

ご夫婦とも幼少のころからサーフィンをしており、週末になると田原市へ。お互いの親や兄弟もサーフィンでつながっており、2012年の結婚を機に田原市へ。現在は、家族とともに赤羽根地域でサーフショップを営む。

「海が近くにある環境で、  
のびのび子育てができます」

—— 幼少期から田原市に来て  
サーフィンをしていたんですね。

海童さん：お互い最初に出会ったのは、幼少期のころ。家族でサーフィンをするので、週末は知立市から田原市の海に通っていました。当時から、妻のお義父さんやお兄ちゃんとはサーファー仲間で、気さくに話をしていました（笑）。

夏子さん：父や兄がサーフィンをしていて、週末は田原市へサーフィンに行っていました。私もサーフィンをやるようになり、いろいろな知り合いができました。結婚を機に田原市で暮らすと決まってからも、全く抵抗がなかったです。「都会に住んでたのになんて田原市？」と言われますが、昔からなじみがあるまちで、第二の故郷のような存在だったのが大きかったです。

—— このまちで子育てをしていて感じたことは  
ありましたか？

海童さん：東京都や名古屋市に出張へ行ったとき、保育園を見ると園庭がなかったり、ビルの一角の小さな場所にあったり。田原市は、田舎らしく自然豊かな場所の中に広々とした保育園があるので、恵まれていると感じました。

夏子さん：近所には、私と同世代の子どもをもつ家族が多く、保育園は4クラス、園児数は79名です。あと、田原市はさまざまな子育てサポートが充実しているなどを感じました。子育てる上でとても環境が良いですね。



—— 子育てのサポートで「これは良かった！」と  
印象に残っているものはありますか？

夏子さん：田原市には「健康カレンダー」※①という、乳幼児健診や育児相談の時間などが記載されているカレンダーが、一家に1冊配布されるんです。そこに、赤ちゃんサロン※②がいつ・どこであるのか、子どもの健診日がいつあるかなど、一目で分かるようになっているんです。これを見ながら、市の子育てサポートによく参加していました。離乳食教室や、赤ちゃんサロンのベビーピクスは特におすすめです！

—— 休日は家族とどのように過ごしていますか？

海童さん：サーフショップを年中無休で営業していますが、月1回の「ファミリーデー」を設けています。この日は、家族と一緒に出かけて、市内のおいしいご飯屋さんに行くことが多いです。休日以外にも家族一緒に行動することが多いです。夫婦一緒に娘の保育園へ迎えに行くこともあります。自営業だからこそ、家族との時間をきちんととることが大切だと思っています。

1. 休日にお店でお絵描きを楽しむ 2. 家族みんなでロングビーチでバチリ♪ 3. 時間があるときは、ご夫婦で保育園の送り迎えをするそ



## ◎なるべく子どもと一緒にいる時間を作る

「繁忙期になると出張することも多いので、お店にいるときは娘と一緒に過ごせるように時間を作っています。保育園から戻って来たら、お店で絵を書いたり工作をしたり、一緒に遊んでいます！」

妊娠中から  
ママの支援を  
しています！

子育て応援！  
田原市の  
取り組み

### ▶ ここにちは妊婦さん訪問

初産の妊婦さんのご家庭へ、保健師などが訪問するサービスです。妊婦さんの体調管理のアドバイスのほか、出産準備の相談や個別の悩み事にも応じます。赤ちゃん人形を持参し、希望者には抱っこの仕方やオムツの当て方なども体験してもらいます。



### ▶ 妊婦さんのためのおっぱいクラス

産後ママのおっぱいの悩みも、妊娠中から対処方法や相談先を知っていれば、ちょっと安心ですよね。この教室は、妊娠中から母乳のしづみや、授乳の仕方などおっぱいに関することを勉強します。また、個別相談や先輩ママと赤ちゃんとの交流もできます。



### ① 健康カレンダー



### ② 赤ちゃんサロン

ベビーマッサージ・ベビーピクス・交流会を行い、同じ校区のママ同士の交流を深めます。地域で活動している子育てサークルの方々も参加し、手遊びや絵本の読み聞かせなど楽しい時間を過ごすことができます。



### ▶ 子育て安心見守り隊

～地域を代表した  
子育てママの応援隊～

地域の先輩ママたちが、市の養成講座を受け、赤ちゃん訪問や乳幼児健診、女性のがん検診、赤ちゃんサロンでの見守り活動をしています。



# 川端さんご家族の、 たはら暮らし。



「住んでいる場所は、みんな同じ世代!  
隣近所のコミュニティも増えています」



— 2人とも青森県出身ということですが、  
田原市のこととは知っていましたか？

百百子さん：仕事の関係でたまたま田原市に住むことになつたので、全く知らない場所でした。しかし、高校卒業後、青森県を離れていろんな場所に住んでいたので、新しい土地に行くことは慣っていましたし、ワクワク感のほうが多かったです。結婚して妊娠が分かったとき、2人とも実家が青森県なので、大丈夫かな…という不安はありましたが、里帰りせずこの地域で出産しました。出産後は主人のお義母さんが2週間ほど手伝いに来てくれたので助かりました。

小さなお子さん  
向けの支援が  
あります

子育て応援!  
田原市の  
取り組み

## ①赤ちゃん訪問

保健師または助産師、看護師や子育て安心見守り隊が赤ちゃんの生まれたご家庭を訪問し、体重測定や育児相談、子育て情報の紹介などを行います。(訪問する場合は電話にて事前にご連絡します)



## ②地域子育て支援センター「ひまわりルーム」

乳幼児とその保護者を対象に、親子遊びや子育て相談などを通じて親子の関わりをサポートするとともに、子育てが孤立化しないよう仲間づくりを進めます。



●ひまわりルーム  
稻場保育園内専用施設  
【お問い合わせ】田原市役所子育て支援課 ☎0531-23-3513



— 子育て中に活用した場所などはありましたか？

百百子さん：1人目は子育てが全く分からなかったのですが、出産後の赤ちゃん訪問※1で気さくにお話ができる保健師さんが自宅へ来てくれて、いろんなことを教えてくれました。そのとき、近所に地域子育て支援センター「ひまわりルーム」※2があることを知りました。そこは、小さな子どもが楽しめるおもちゃがあったり、雨の日も利用できたりしてとても良かったです。トイレトレーニングや卒乳の話なども参考になり、月2・3回は活用していました。

宏幸さん：いろいろな教室もあって、パパと遊べる「パパ講座」※3もあると聞きました。平日だったので行けなかつたですが、参加したかったです。

— 川端さんが住んでいる場所は、新しい家や公園があって住み心地も良さそうですね。

宏幸さん：家の近くに住んでいる人の多くは、同じ世代のパパ・ママで、子どもも同じくらいなので、住みやすい環境ですね。昔ながらの場所ではないので、そこが住みやすかったのかも。あと、この場所に最初に来たときすぐに地域の代表をやったことで、知り合いが増えたのも良かったと思います。また、近所にある公園へ行けば、子どもと遊んでいるパパ同士が集まるので、「今週飲もうよ」とお互いの家を行き来する仲にもなっています。飲んでいる席で、子育ての情報交換もしていますよ！

百百子さん：小学校のお子さんの親もいるので「小学生になつたら心配、どうしよう」という不安も少ないですね。ここで暮らしているからこそ、地域コミュニティのつながりがどんどん増えていったように思います。県外から来る人は住環境も大切ですね。



1.ワイワイ賑やかで、笑顔あふれる川端さんご家族 2.子どもに絵本の読み聞かせをするご主人 3.「この地域でママ友もたくさんできた！」と話してくれた百百子さん 4.サンテパルクたはらでは、ポニーなどの動物とも触れ合える

パパ目線の子育て

◎休日は、家族と一緒に伊良湖岬をドライブ

「僕も長男も車が大好き！ドライブがてら、あちこちいろいろな場所に出掛けますよ。伊良湖岬方面は、ヤシの木がずっと並んでいるので、最初ドライブに行ったときは海外みたいな雰囲気で興奮しました（笑）。絶景のロケーションも楽しめますよ。」

## ③おとうさんとあそぼう（パパ講座）

乳幼児を持つお父さんを対象に、楽しい遊びを体験し、積極的な育児参加のきっかけづくりとして、男性保育士による講座を開催しています。

【場所】  
ひまわりルーム・なのはなルーム

【お問い合わせ】  
田原市役所子育て支援課 ☎0531-23-3513



## ▶園庭開放

未就園児に園庭などを遊び場として提供しています。遊具で遊んだり、保育園児や保育士と触れ合ったり仲間づくりのサポートをしています。遊びながら子育ての相談にも応じています。

【お問い合わせ】  
田原市役所子育て支援課 ☎0531-23-3513



# 仲神さんご家族の、 たはら暮らし。



「菊づくりに励みながら、  
地域みんなで子育てしています」



1 2

1.ご主人が働くハウス内で家族集合写真♪ 2.近くにある堤防沿いがワンちゃんとのお散歩コース



大きくなつても  
安心の支援が  
あります

子育て応援!  
田原市の  
取り組み

## ①地域子育て支援センター「なのはなルーム」

乳幼児とその保護者を対象に、親子遊びや子育て相談などを通じて親子の関わりをサポートするとともに、子育てが孤立化しないよう仲間づくりを進めます。



### ●なのはなルーム

伊良湖岬保育園内専用施設

【お問い合わせ】田原市役所子育て支援課 ☎0531-23-3513

## ②放課後子ども教室

小学校6年生までの児童を対象に、安全で安心な子どもの居場所を設け、子どもたちと地域の交流を進めます。市内18小学校区中、7校区で開所しています。



### 【お問い合わせ】

田原市役所生涯学習課 ☎0531-23-3635



—— 引っ越した地域で、人との関わり合いに不安はありましたか？

美由紀さん：お嫁に来たとき、お義母さんと一緒にご近所へあいさつ回りをしました。そのときに顔を覚えてくれて、地元のお祭りでは気軽に話しかけてくれました。田原市は温かい人が多いなあと感じ、不安は一切ありませんでした。三世代で暮らしているので、おかげを分け合ったり、洗濯物を取り込んでくれたりと、家事を手伝ってくれるのでとても助かっています。

—— 知り合いがない中で、どのように子育てを楽しみましたか？

美由紀さん：長男が1歳のころ、広報たはらに載っていた地域子育て支援センター「なのはなルーム」※1に参加したこと、いろんなママ友ができ、輪が広がったのがうれしかったです。

充基さん：仕事柄、暗くなったら作業は終了となるので、夜は家にいます。子どもをお風呂に入れたり、ミルクを作ったり、できることをやっていました。思い出に残っているのは、田原福祉センターでのパパママスクール（両親学級）に参加したこと。お腹に重りをつけた妊婦体験や沐浴体験などを行い、子育てる上で心の準備にもなりました。

—— この地域「ならでは」の子育てについて教えてください。

美由紀さん：子どもたちが通っていた保育園は規模が小さいです。（現在4クラス、園児数54名）小学校に入学しても、長男の学年は12名の1クラスだけで最初は驚きました。ただ、保育園からみんな一緒に家族みたいな関係。上級生が下級

生の面倒を見てくれて、子どもたち同士で関係性が築けているのが、この地域らしいなあと感じました。

充基さん：共働きなので放課後子ども教室※2を活用しています。近くの市民館の2階にあり、学校が終わると子どもたちは教室に行き、宿題をしたり遊んだりしています。この地域は農家も多いので、半数の児童が活用していると思います。

—— 農業という仕事柄、家族との休日はどのように過ごしていますか？

充基さん：農業は作物を相手にしているので、休みが決まっていません。しかし、時間を調整することで都合をつけやすいので、白谷海浜公園に行ったり、伊良湖の恋路ヶ浜でかき氷を食べたり、夏は家族で海水浴に出掛けます。

美由紀さん：最近は、子どもたちも手が離れてきて夫婦2人の時間も増えたので、市内のカフェを巡っています！買い物は家族で行くことが多く、近くに大きなスーパーや薬局もあるので不自由はしていないです。野菜は必ずJA愛知みなみ産直の「ふれあい広場」で買います。新鮮で値段も安く、生産者の名前も載っているので安心！ママ友の間でも有名ですよ。



◎子どもたちの興味が湧くように、  
子育てを楽しむ！

息子さん→「菊のわき芽の摘み取りや出荷作業を手伝ってくれる中で、“将来お父さんの後を継ぎたい”“農業の勉強をしたい”と言ってくれました。農業は、頑張れば頑張った分だけの見返りがあり、やりがいある仕事なのでうれしくなりました。」

娘さん→「娘は本が大好きなので、渥美図書館で何冊も本を借りて読んでいます。田原市は、キレイで大きな中央図書館もあるので娘も喜んでいます。」



## ▶児童クラブ

保護者の就労などの理由により、小学校の放課後に留守家庭となっている児童を家庭の延長の場として預かります。市内18小学校区中、10校区で開所しています。



### 【お問い合わせ】

田原市役所生涯学習課 ☎0531-23-3635

## ▶渥美図書館

約10万冊の蔵書があり、目的の図書が簡単に探し出せるように配慮されています。閲覧室は自然光を取り入れた明るいスペースで、児童閲覧室では子どもたちが自由に絵本や紙芝居を楽しむことができます。



### 【お問い合わせ】

渥美図書館 ☎0531-33-1114  
田原市古田岡ノ越6-4

## 子育て支援早見表



# 田原市は安心して子育てができるまち。

妊娠前から子どもが18歳になるまで、支援をしています



0歳

3歳

6歳

12歳

15歳

18歳

出産前

健  
保

### 特定不妊治療費等助成

不妊検査、不妊治療を受けた夫婦に対し、治療に要した費用の一部を助成する制度です。愛知県の助成制度に上乗せして補助を実施しているのは県内で7市町のみ。子どもを望む夫婦の願いを叶えるために妊娠前から子育てに優しいまちを目指しています。

### 妊娠婦・乳児健康診査

妊娠さんの安全な出産と健康なお子さんの出生、その後の健康管理のために、健康診査の費用の一部を負担します。

### ここにちは妊娠さん訪問

初産の妊娠さんなどのご家庭へ、保健師などが訪問するサービスです。

### 妊娠さんのためのおっぱいクラス

妊娠中から母乳のしくみや、授乳の仕方などおっぱいに関する事を勉強します。

出産直後～1歳

健

### 産後ケア事業（宿泊型）

産後4か月未満の産婦さんで、家族などから十分な家事や育児などの援助が受けられない方や体調不良や育児不安のある方のために、母子で指定産科機関に宿泊し、助産師によるケアが受けられるサービスです。

### 赤ちゃん訪問

保健師または子育て安心見守り隊などが訪問します。

### 赤ちゃんサロン

1歳未満のお子さんを対象にベビーマッサージ・ベビーピクス・交流会を行い、同じ校区のママ同士の交流を深めます。



ママ友ができるついでに、  
交流の輪が広がりました!

0歳～15歳

子どもの医療費助成

田原市では中学生までの医療費助成を行っています。支給された「子ども医療費受給者証」と健康保険証を医療機関の窓口で提示すれば、保険適用範囲の診察や薬が無料になります。子どもたちの健やかな成長を支える安心な制度です。

0歳～3歳 健康診査、健康教育、育児相談、予防接種

子どもが健やかにのびのびと育つための支援をしています。

0歳～3歳

### ひまわりルーム・なのはなルーム

入園前の親子が安心して遊べる場所を提供し、子育ての喜びや悩みを分かち合える子育てのお手伝いをしています。また、「出張子育てひろば」も実施しています。

### 保育園の「園庭開放」

未就園児に園庭等を遊び場として提供しています。遊びながら子育ての相談にも応じています。

### 認定こども園の「子育てひろば」

親子が共に育ちあう場所づくりとして開催しています。どなたでも自由に参加ができます。

0歳～6歳

### 保育園・認定こども園

保育園：市内に19園 認定こども園：市内に2園

生後10か月の乳児から就学前の児童まで、幅広い年齢を対象として子ども一人一人の発達の特性や発達の課題に留意し、安心して生活できる楽しいプログラムを作り、入園をお待ちしています。



健

子

生

学

子

認定こども園

保護者の就労や病気などの理由により、家庭で保育できないときに保護者に代わって保育する施設です。

●保育園

保護者の就労や病気などの理由により、家庭で保育できないときに保護者に代わって保育する施設です。

●認定こども園

保護者の就労や病気などの理由により、家庭で保育できないときに保護者に代わって保育する施設です。

子

1歳6か月～6歳

### 一時預かり事業

保護者の病気や出産などで子どもの保育ができない場合、保護者が週に2、3日だけ働いているような場合、また核家族化の進行などにより保護者が育児に対して不安、負担を抱えている場合など、一定期間の範囲で子どもを保育園でお預かりします。

子

休日保育・土曜日集合保育

子育てと就労等の両立を支援するとともに、児童の健全な育成と福祉の向上を図ることを目的として実施しています。

子

0歳～18歳

子

### 子育てショートステイ

保護者

が

育

児

の

保

育

を

す

ぐ

る

よ

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

う

子どもと一緒に遊べる!

## パパ・ママ たはら MAP



### ②サンテパルクたはら



農業をテーマにした柔軟な体験型テーマパーク。各種体験コーナー、新鮮な農畜産物の直売所、野菜の遊園地、レストラン、小動物園などがあり、無料で入園できます。

9:30~17:00／木曜定休（祝日の場合は翌日）  
田原市野田町芦ヶ池8 TEL 0531-25-1234



## 田原市

道の駅 伊良湖クリスタルポルト  
伊良湖岬  
日出の石門  
灯台



## まだまだある！ おすすめ子育て施設・公園

### ④シェルマよしご（吉胡貝塚資料館）

火おこし体験や勾玉づくり、弓矢体験などが体験できる  
9:00~17:00／月曜定休（祝日の場合は翌日）  
田原市吉胡町矢崎42-4 TEL 0531-22-8060

### ⑦白谷海浜公園

海と緑につまれたレクリエーション＆スポーツパーク  
田原市白磯5  
TEL 0531-22-9841

### ⑤蔵王山展望台

四季折々に変化する展望台からの眺めは最高！  
展望室 9:00~22:00／年中無休  
田原市浦町蔵王1-46 TEL 0531-22-0426

### ⑧初立池公園

芝生広場、水遊び場、散策道など、訪れる人の憩いの場  
田原市堀切町  
TEL 0531-23-3516（渥美半島観光ビューロー）

### ③田原市中央図書館



本・CD・DVDなど約32万点がある図書館。明るく広々とした館内には、ゆっくりと読書ができる環境が整っています。田原文化会館、総合体育館との複合施設です。

平日：10:00~19:00 ※木曜（祝日除く）は20:00まで  
土日祝：10:00~17:00  
休館日：月曜（祝日の場合は翌日）・毎月第2金曜  
田原市田原町汐見5 TEL 0531-23-4946

### ⑩赤羽根図書館

田原市赤羽根町赤土1 TEL 0531-45-3426

### ⑪渥美図書館

田原市古田町岡ノ越6-4 TEL 0531-33-1114

### ⑥滝頭公園

親水広場や遊具などがあり、春は桜、秋は紅葉が楽しめる  
田原市田原町西滝頭6  
TEL 0531-22-3936

### ⑨恋路ヶ浜

数々の「日本の百選」にも選ばれた白く美しい砂浜  
田原市伊良湖町恋路浦  
TEL 0531-23-3516（渥美半島観光ビューロー）

## 愛知県田原市への定住・移住についてのお問い合わせ

### 愛知県田原市役所 企画部 人口増企画室

〒441-3492 愛知県田原市田原町南番場30-1  
TEL 0531-23-3728 FAX 0531-23-0669  
<http://www.city.tahara.aichi.jp/>  
✉ jinkou@city.tahara.aichi.jp



Instagram  
田原市公式Instagram #たはら暮らし

一人ひとりのたはら暮らし。ちょっとのぞいてみませんか。  
Instagramで「田原市」(@tahara\_kurashi)と検索。



## 愛知県田原市の子育てについてのお問い合わせ

### 愛知県田原市役所 健康課

TEL 0531-23-3515

### あつみライフランド 健康課

TEL 0531-33-0386

### 愛知県田原市役所 子育て支援課

TEL 0531-23-3513

平成30年2月発行